

一定の投資性金融商品の販売に係る「重要情報シート」

(個別商品編)

2024年05月

1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり>（毎月決算型）		
組成会社（運用会社）	インベスコ・アセット・マネジメント株式会社	販売委託元	インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式を実質的な主要投資対象とし、投資信託財産の長期的な成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。		
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	投資目的（投資ホライズン）：分配金の仕組みを理解し、ファンドの運用を継続しながら、分配金を定期的に受け取りたい方 顧客のリスク許容度：元本割れリスクを許容する方		
パッケージ化の有無	無	クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

<次のようなご質問があれば、お取引店またはご担当の資産アドバイザーまでお問い合わせください>

あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らしてふさわしいと考える根拠は何でしょうか。

この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができますか。

この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがありますか。

2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生ずるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none">・価格変動リスク：〈株式〉株価の下落は、基準価額の下落要因です。・信用リスク：発行体や取引先の債務不履行等の発生は、基準価額の下落要因です。・カントリー・リスク：投資対象国・地域の政治・経済等の不安定化は、基準価額の下落要因です。・為替変動リスク：為替の変動（円高）が基準価額に与える影響は限定的です。 * 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。
(ご参考) 過去1年間の収益率	18.9%（2023年12月末現在）
(ご参考) 過去5年間の収益率	平均 5.2% 最低 -21.1%（2020年3月） 最高 43.5%（2021年10月） （2019年1月～2023年12月の各月末における直近1年間の数字）

上記の内容の詳細は、交付目論見書の「投資リスク」「運用実績」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店またはご担当の資産アドバイザーまでお問い合わせください>

上記のリスクについて、私が理解できるように説明してください。

相対的にリスクが低い類似商品はありますか。あればその商品について説明してください。

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生いたします）

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	購入代金	手数料率
	5000万円未満	3.30%
	5000万円以上1億円未満	2.20%
	1億円以上3億円未満	1.10%
	3億円以上5億円未満	0.55%
5億円以上	なし	
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	年率 1.903%（税抜 1.73%）	
売却（解約）時に支払う費用 (信託財産留保額など)	0.30%	
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。	

費用の詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店またはご担当の資産アドバイザーまでお問い合わせください>

私がこの商品に〇〇万円投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してください。

費用がより安い類似商品はありますか。あればその商品について説明してください。

(裏面もご覧ください)

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還の場合があります。

この商品は換金時に手数料はかかりませんが、換金の際に発生する有価証券売買コスト等、残存受益者への影響を低減する目的で信託財産留保額（換金の申込受付日の翌営業日の基準価額に0.30%の率を乗じて得た額）をご負担いただき、信託財産内に留保します。

大口の換金申込や取引所などにおける取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、換金ができないことがあります。

詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店またはご担当の資産アドバイザーまでお問い合わせください>

私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのか、説明してください。

5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

当社がお客さまにこの商品を販売した場合、当社は、お客さまが支払う信託報酬のうち、組成会社から年率0.88%（税抜0.80%）の手数料をいただきます。これはお客さまの口座管理や各種報告書の情報提供に係る対価です。

当社は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別な関係はありません。

当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるようなことはありません。

利益相反の内容とその対処方針については、当社ホームページの「利益相反管理方針」をご参照ください。

<https://www.toyo-sec.co.jp/profit/index.html>



<次のようなご質問があれば、お取引店またはご担当の資産アドバイザーまでお問い合わせください>

あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていませんか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社ではどのような対策をとっていますか。

6. 租税の概要（NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

- ・税金は表に記載の時期に適用されます。
- ・以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税および地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金（解約）時および償還時	所得税および地方税	譲渡所得として課税 換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

・この商品のNISA、iDeCoの取扱いは以下のとおりです。

NISA（成長投資枠）	×	NISA（つみたて投資枠）	×	iDeCo	×
-------------	---	---------------	---	-------	---

詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

販売会社（当社）が作成した「契約締結前交付書面」	https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/toyo-sec/snp/snp_18311991.html	
組成会社が作成した「目論見書」	https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/toyo-sec/snp/snp_18311991.html	

契約に当たっての注意事項をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡しします。